

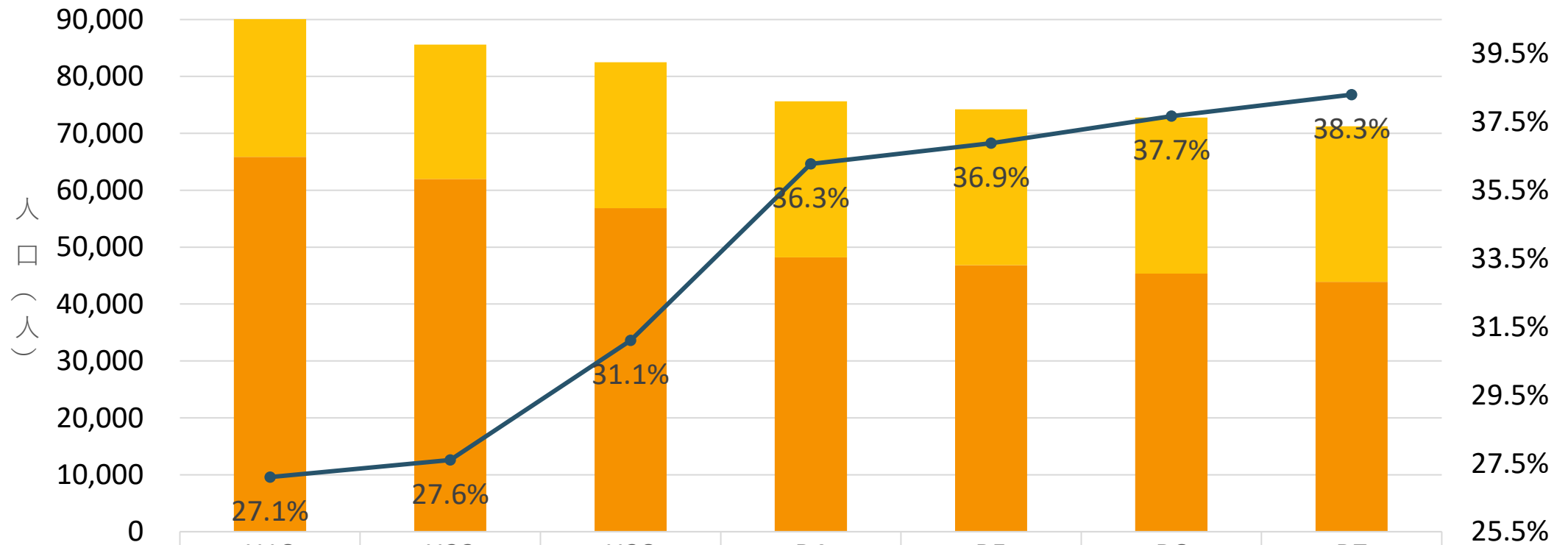
高齢者に関するデータ

令和7年11月

登米市地域包括ケア体制推進会議

【人口と高齢化率の推移】

0～64歳 65歳～ 高齢化率



65歳～	24,550	23,634	25,621	27,429	27,373	27,405	27,354
0～64歳	65,876	61,977	56,866	48,199	46,855	45,349	43,890
高齢化率	27.1%	27.6%	31.1%	36.3%	36.9%	37.7%	38.3%

令和7年3月31日時点（住民基本台帳）

総人口の減少。支え手の減少により、さらに高齢化が進んでいる。

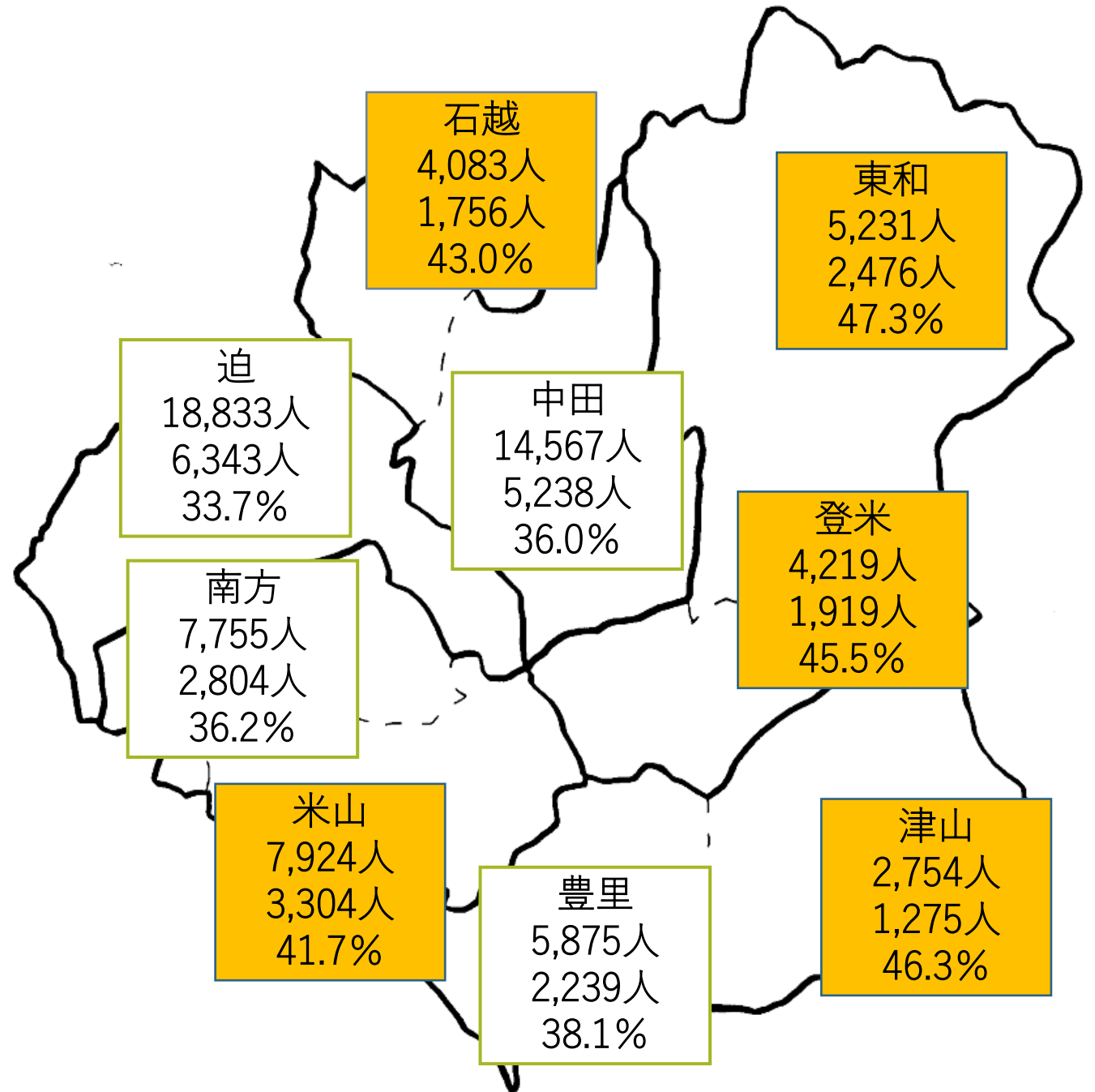
【人口と高齢化率】

町域
総人口数
高齢者人口数
高齢化率

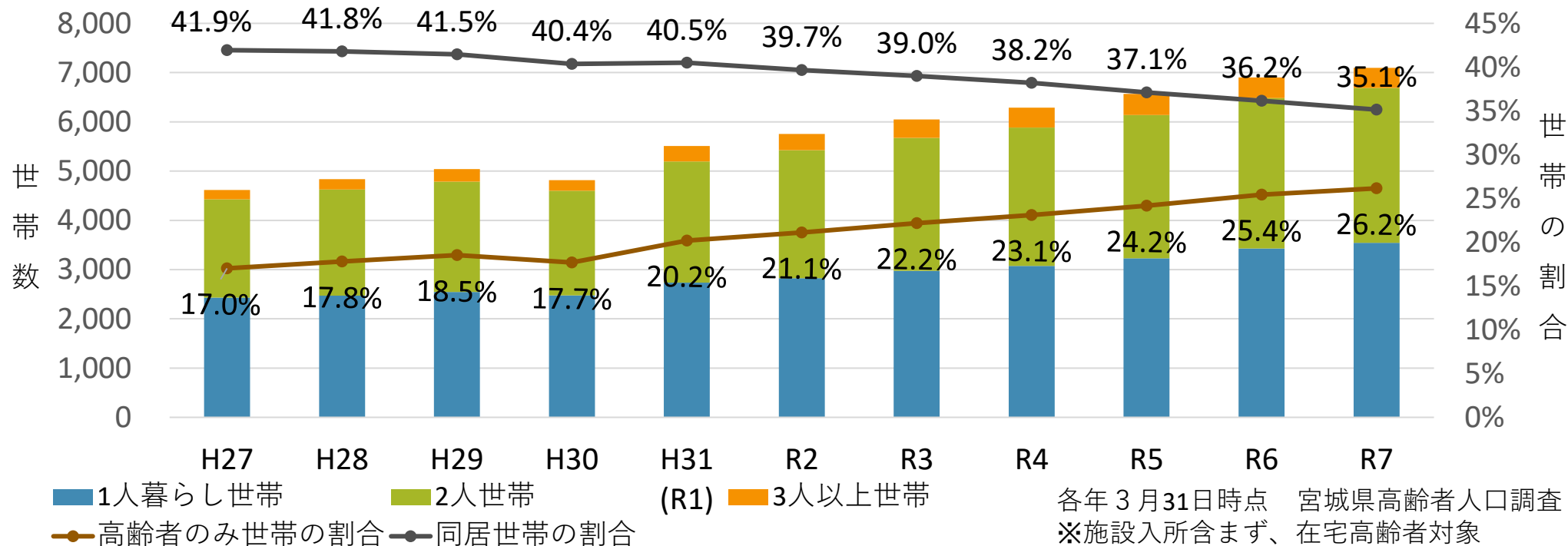
- 総人口 **71,244人**
- 高齢者人口 **27,354人**
- 高齢化率 **38.3%**

令和7年3月31日時点
(住民基本台帳人口、宮城県高齢者人口調査)

高齢化率は前年度より0.6%上昇。
5町域が40%を超えている。
宮城県の高齢化率は29.7%であり、
登米市の高齢化率は県内18位。



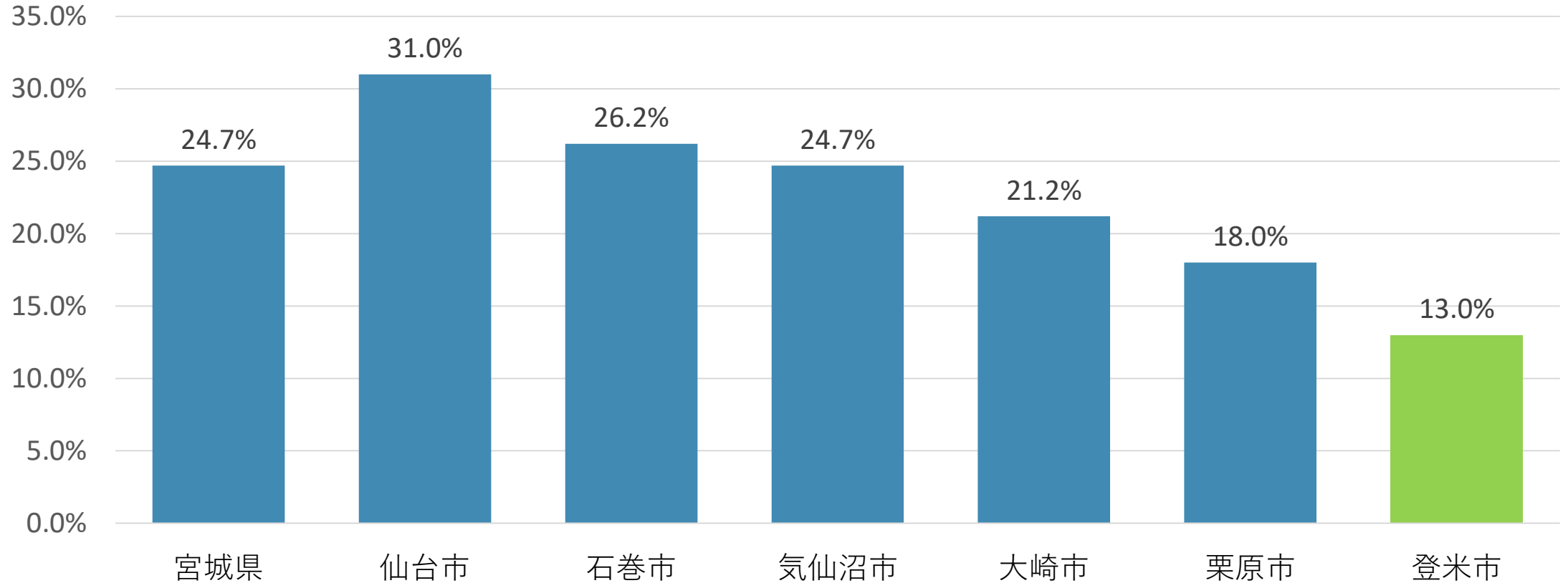
【高齢者世帯の推移】



	平成28年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全世帯数	27,144	27,200	27,180	27,119	27,136
1人暮らし世帯	2,472	3,074	3,228	3,428	3,545
2人世帯	2,155	2,809	2,910	3,053	3,145
3人以上世帯	207	405	431	420	408
高齢者世帯数	4,834	6,288	6,569	6,901	7,098
高齢者のみ世帯率	17.8%	23.1%	24.2%	25.4%	26.2%

高齢者のみの世帯は、世帯数及び割合ともに年々増加。高齢者と同居している世帯は減少している。

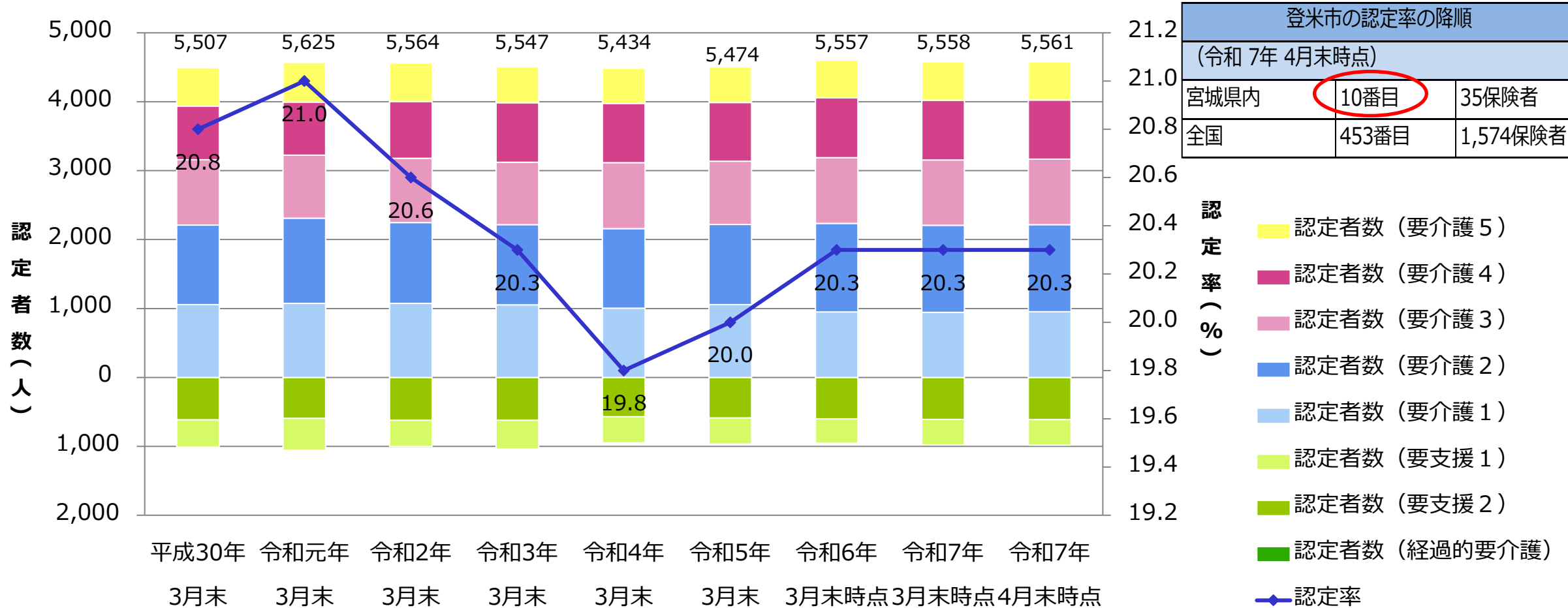
【在宅高齢者における一人暮らしの割合】



令和7年3月末（宮城県高齢者人口調査）

一人暮らしは年々増加しているが、（R6年より、0.7%増加）
他市と比較すると在宅高齢者に占める割合は低い。

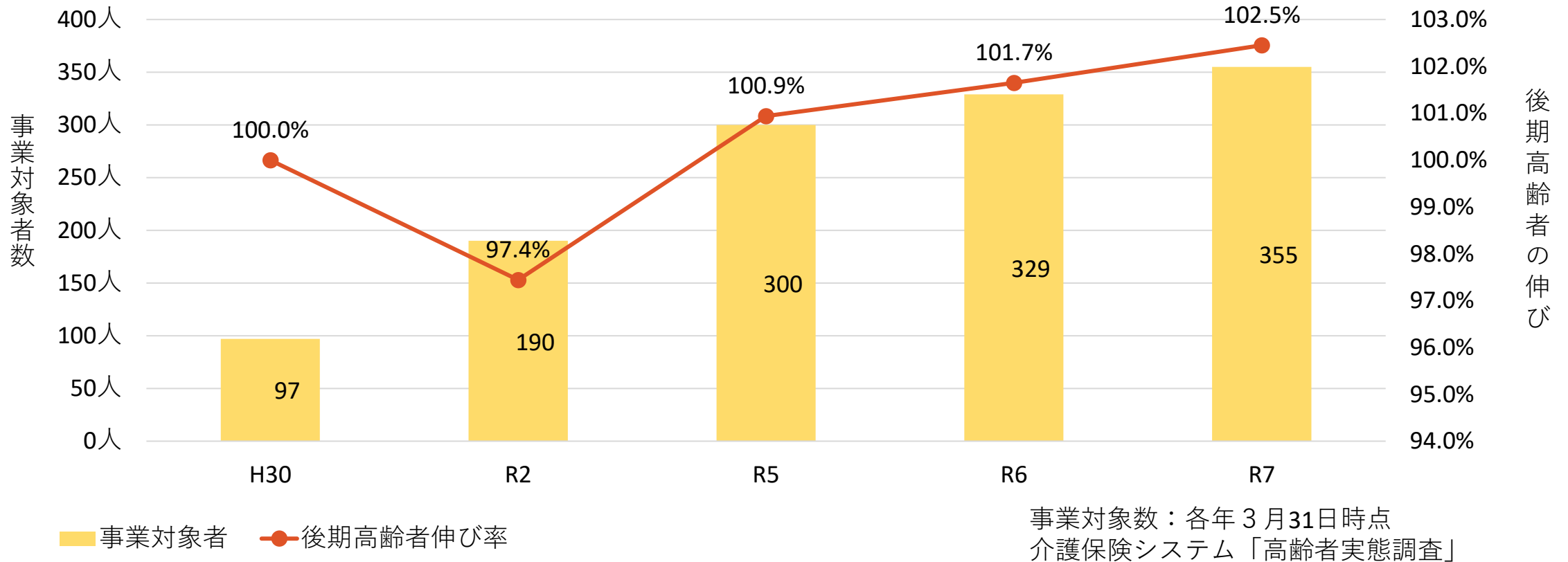
【登米市の要介護（要支援）認定者数・認定率の推移】



(出典) 平成29年度から令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和5年度から令和6年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和7年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

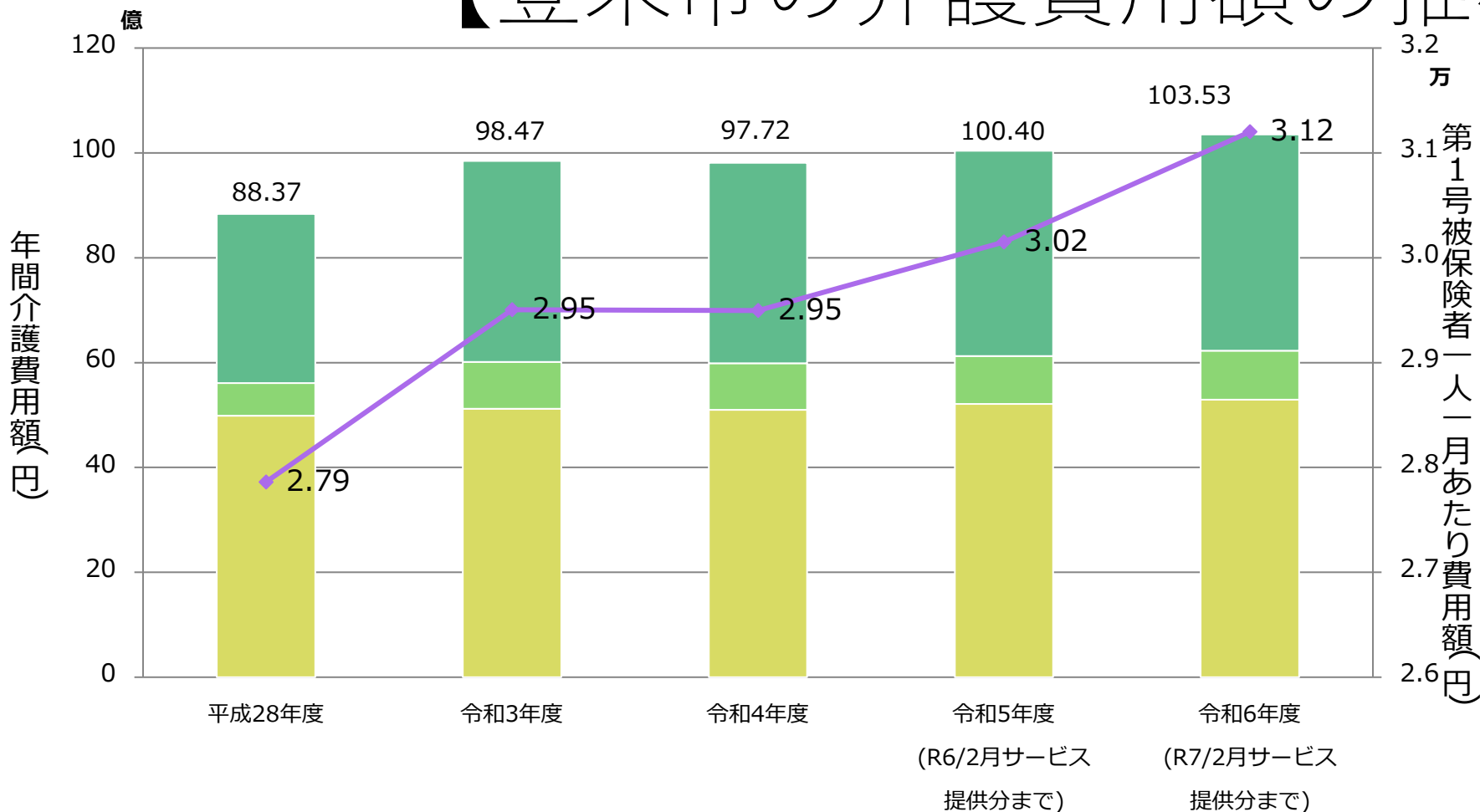
要介護認定者数は5,500人前後を維持。要介護認定率は令和6年3月末時点以降は、横ばい継続。要介護認定率は、県内10位。（R6.5月末時点は県内7位）

【事業対象者数と後期高齢者の伸び率の推移】



事業対象者：基本チェックリスト該当者（要支援認定相当）であり、R2以降は増加傾向。
後期高齢者の伸び率も上昇している。

【登米市の介護費用額の推移】



宮城県内	3番目	35保険者
全国	221番目	1,573保険者

- 費用額 (施設サービス)
- 費用額 (居住系サービス)
- 費用額 (在宅サービス)
- 第1号被保険者1人1月あたり費用額

(出典) 【費用額】平成28年度から令和4年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和5年度から令和6年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計（※補足給付は費用額に含まれていない）

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告（年報）」（または直近月までの月報累計）における費用額を「介護保険事業状況報告月報」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

介護費用額は増加し、100億円を上回った。第1号被保険者1人1月あたりの費用額は県内3位。

